



十人十色

合志市立合志南小学校
学校だより 第7号
令和2年7月16日
文責 校長 松原 弘治

人権旬間に学校全体で取り組んでいます。

人権旬間の取組の一環として、前期の人権学習では、「なかまづくり」を中心に据えた授業に各学級で取り組んでいます。昨日の校内研修会では、3密を避けて低・中・高学年部に分散して、事前に撮影された授業のビデオを視聴しながら授業研究会を行いました。授業での子どもたちの学びの様子をもとに、「自分の振り返りを大事にし、教材と重ねて考えさせていく。」ことや「友だちを見る意識を深めていく。」ことを視点に、人権が尊重される授業づくり等について協議を深めていきました。

高学年部では、「なごごて腹んたつ」（「きずな」熊本県人権教育研究協議会 編）による5年1組の授業実践を振り返りました。この教材には、周りから排除されていた良子さんが、差別に怒りを持ち自ら立ち上がっていった姿が描かれており、子どもたちにとって、学級や学校のくらしや人権学習を見つめ直す貴重な学びの機会となりました。今後もさらに、人権教育を基盤とした学級や学校づくりに全職員で取り組んで参ります。ご家庭でも、人権学習でどんなことを学級で学んでいるか、話題にしていただければ幸いです。



1年2組「かお」の授業の様子



3年1組「もやもや書き」の授業の様子



5年1組「なごごて腹んたつ」の授業の様子

手洗い場が4箇所、増設されました。

新型コロナウイルス感染防止のため、引き続き学校では、手洗いの指導等を行っておりますが、その場所が十分に確保できておりませでした。そこで市教委にお願いしたところ、北棟3階西側に1箇所、東棟への渡り廊下に3箇所と、新たに4箇所の手洗い場を増設していただきました。今後も手洗いをはじめ、感染防止に向けて学校でもしっかりと取り組んで参ります。



北棟3階西側の手洗い場



東棟への渡り廊下の手洗い場

夏休み前の教育相談について

今年度は家庭訪問が実施できなかったため、これまでお子様の学校生活や学習等について、保護者の皆様とお話しする機会がありませんでした。また、今年度から本市では2学期制が試行されており、夏休み前の事務整理の時間を、教育相談等を通して子どもたちのために効果的に活用していきたいと考えております。先日ご案内しましたとおり、日時は、下のとおりとなっておりますので、是非、積極的にご活用いただきますようお願いいたします。

* 7月27日、28日、
7月30日、31日
15:30～16:55

